

35 九州経済A

鹿児島・大崎に  
緑化基盤材工場

ストーンワークス

石材業のストーンワークス(鹿児島県大崎町、上中誠社長)は三十日、火砕流で積もったシラスを原料として屋上の緑化基盤材などを生産する工場を新設すると発表した。大崎町と立地協定を結び、十一月に操業を始める。工場の延べ床面積は千五百平方メートルで、生産量は月四千五百―五千平方メートルを見込む。すでに昨年からは基盤材を生産しているが、工場新設で生産能力を現在の約三倍に増やす。

7/31

日経